



御殿場

Rotary Weekly Report

国際ロータリー第2620地区

ロータリークラブ

週報

ロータリークイズ

2620地区内で6月度当月出席率および通算出席率100%のクラブが御殿場以外にもう1クラブあります。すばりお答え下さい。(ヒント・静岡第1分区内です)

先週のロータリークイズの答え  
富士山一斉清掃の日は?  
B: 8月20日でした

●例会 場/ホテル御殿場館21

●開会点鐘/12:30

●ロータリーソング/四つのテスト

●内 容/原子力と電気

東京電力 松戸智子様

●会員慶事

なし

★次回8月31日(1956回)の例会★

12:30点鐘 東富士演習場 東山荘



## 会長挨拶 土屋 閣正

昨年8月9日、青少年交換学生としてオーストラリアに留学されました会員の大庭健一郎君のご子息である清孝君が元気に帰国されました。交換学生の本来の目的である親善大使の役割を果たされると同時に、貴重な経験と見識を深められ、たくましく成長されたと思います。この後、報告をいただきます。

この青少年交換事業は、1974年にロータリーによる国際奉仕活動の重要なプログラムの1つとしてスタートいたしました。年令15才から19才までの青少年に対して母国以外の国を訪問したり、そこへ留学したりする機会を提供します。長期交換は1学年度海外に留学する機会を与え、短期交換は最低数週間の外国訪問の機会を与えるプログラムです。

現在第2620地区では毎年10人前後の交換事業を実施しています。本プログラムに参加することにより、世界中の交換学生と友人になることが出来ます。こうした経験をする中で、ロータリーが目指す国際的な理解と友好を深める親善大使として、世界平和をもたらす原動力になっていくことは間違いありません。

さて、8月20日には「富士山をいつまでも美しくする会」が主催する富士山一斉清掃が実施されます。

1986年「昭和61年」に第1回の富士山クリーン作戦としてスタートして以来、二十数年継続している事業であります。

当クラブでは、社会奉仕委員会が担当し、毎年多数の会員の皆様に参加していただいております。どうぞ宜しくお願いいたします。

## 8月17日の出席報告 ※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	60名	55名	91.67%	100%

●欠席者(5名)

勝又 誠君・大森清治君・嶋田泉太郎君・高村繁男君・山崎伊久雄君

## 8月17日のスマイル

■第2580地区青少年交換で留学生のお世話を当館で行っております。例会に出席させて頂き、ありがとうございます。

第2580地区 地区青少年交換委員会・東京東村山ロータリークラブ 野澤秀夫様

■今日、帰国報告をさせて頂く事を感謝します。息子以上に親の方が緊張します。大庭健一郎君

## 8月3日のメーキャップ

8月2日 長 泉 林 準君 8月7日 柿田川 生野 旭君  
8月4日 裾 野 芹澤正明君 8月15日 箱 根 根上陽一君  
8月7日 山中湖 秋田 敬君

お誕生日おめでとう  
小早川豊一君お誕生日おめでとう  
斉藤礼志君皆出席  
(左より藤田昇司君・臼井良太君・内海宣彦君)

## 交換学生帰国報告 大庭清孝君



皆様、こんにちは。7月8日にオーストラリアより無事帰国致しました。派遣前、滞在中と御殿場ロータリークラブの皆様の多大なサポート、心から感謝致します。有り難うございます。この1年は本当にあっという間の1年でしたが、自分では一番成長できた1年だったと思います。

僕がホームステイしていたのは、メルボルンから車で約40分のオーストラリア第9810地区のワランダイトという人口約6,000人の小さな街でした。この地区には、僕を含めて他にカナダ、フィンランド、ドイツ2人、ブラジル、オーストリア、フランス、スイス、ノルウェー、デンマーク、計11人の交換学生がいました。会話の共通語である英語の全くできない僕に、交換学生は本当に優しく接してくれ、その存在は本当に大きなものでした。



僕が通っていたのは、ワランダイトハイスクールというところ。授業についていくことが全く出来ず、最初の頃はただ椅子に座っているだけの毎日でした。そんな僕を救ってくれたのはやはりクラスの友達でした。

交換学生のプログラムの中にロータリーライドフォーヘルスリサーチというのがあり、メルボルンからアデレードという街まで約1,000キロの道のりを、6日間かけて自転車走破するというものがあり参加しました。ロータリーメンバーと交換学生約70人が参加したプログラムで、行く先々で各地のロータリークラブがランチなどのもてなしをしてくれてロータリークラブ同士の横のつながりが本当に強いなと感じました。また、僕ら交換学生が何km走るごとにそのロータリークラブがいくらか寄付しますよというもので、集まったお金はポリオ撲滅などの援助金に充てられています。

この1年の最大の行事といってもいいのが、セントラルオーストラリアツアーでした。他地区の交換学生30人と一緒に約2週間エアーズロックの近くでキャンプ生活を送りました。エアーズロックは高さ約300m、周囲約10kmの一枚岩で、大地のへそ“Body Button”と呼ばれています。

僕らは約2時間かけて頂上まで登り、360度見渡す限り何もない、地平線しか見えない景色、オーストラリアの広さ、地球の大きさを実感しました。また、オーストラリア北の楽園クイーンズランドのグレートバリアリーフでスノーケリングをしたことも良い思い出です。



僕のホストクラブ、ワランダイトロータリークラブでは、小さなバーでお酒を飲みながらの2時間の例会が毎週行われます。服装は基本的にはスーツにネクタイですが、今ではわりとラフな格好で参加し、時にははまじめに時には冗談交じりで例会が進みます。

ホストファミリーは全部で6ヶ所かわりましたが、みんなとってもいい人たちで大きな不自由なく過ごすことが出来ました。ケリーや他の交換学生を含め、大切な家族、友人、兄弟が世界中にできたと思います。全ての人が僕の失うことの出来ない大切な人々です。今でも連絡をとりあっています。

将来僕たち若者が手を取り合い、世界理解というものを実現させたいと僕は考えます。何よりも行く前と今を比べると、自分自身の視野が大きく広がりました。最初の英語力ゼロ、経験ゼロの辛い3ヵ月。8ヵ月くらいたった頃ようやく不自由なく生活ができ、残りの3ヵ月は毎日が楽しく、友人達とまたホストファミリー達と別れることが本当に辛かったです。でも、この経験があり、今の自分があります。そして、この素晴らしい機会を与えてくださった御殿場ロータリークラブの皆様、最後まで僕を支えてくれた家族、友人に心より感謝します。ありがとうございます。

最後にジョエル君とオーストラリアで一番人気のある第2の国歌ウォーシング・マティルダ(Waltzing Matilda)と一緒に歌います。



## 幹事報告 勝又博文君

### ★理事会報告

- 第2回理事会議事録を確認する。
- 9月例会プログラムについて(プログラム委員会)  
9月14日例会時間を30分延長[18:30~20:00]と変更し、承認する。
- 「富士一斉清掃」参加について(社会奉仕委員会)原案どおり承認する。  
開催日/8月20日(日) 集合時間/8:30 御殿場駅乙女口  
反省会/駿富苑  
\*参加者は、メーキャップ扱いとする。
- 第2回クラブ協議会について、確認する。  
9月7日(木)に名鉄菜館にて開催。2階で食事後、1階にて会議を行なう。ガバナー補佐が出席。参加者を事前に確認する。
- ガバナー公式訪問について、確認する。  
訪問日/9月21日(木) YMCA東山荘  
11:00~12:00 会長・幹事との懇談会  
会長、副会長、幹事、会計が出席。  
12:30~13:30 ガバナー公式訪問例会  
ガバナーに30分の卓話をいただく。

- 第1回クラブフォーラム開催について、承認する。  
9月28日の例会は、創立40周年記念例会実行委員会が担当。  
創立40周年記念例会についての概要を把握するため、各部会の進捗状況を確認し、開催テーマ等を話し合う。
- 職業分類委員会委員長梶原一正君より職業分類調査表が提出され、これを承認する。9月7日の例会にてクラブ会員に配布。
- 「クラブリーダーシッププラン(CLP)」の研究、検討のための研究グループの設置については、設置の方向で検討する。
- メーキャップについて  
クラブを代表して外部の各種団体の委員としての出向はメーキャップ扱いとする。
- 「教員海外派遣事業」実施の要望書について  
御殿場市教育委員会及び小山町教育委員会より新たな教員海外派遣事業実施の要望書が送付される。クラブフォーラム等でクラブ会員の意見を聞き、今後検討する。
- その他  
(1)バナーの購入について、承認する。  
(2)第4回理事会開催日  
9月7日(木)例会前 11:40より名鉄菜館 1階ロビー



御殿場

第2620地区

ロータリークラブ

○例会日/木曜日  
○例会場・事務局/YMCA東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
http://www.gotemba-rc.gr.jp/

○会長/土屋 闔正  
○幹事/勝又 博文  
○会報委員長/斉藤 礼志

